

屋島やすらぎデイサービス



新しい職員の紹介

はじめまして 梶河登美代です。

屋島やすらぎでは、ここを馴染みの場として利用者様が本当に一日を楽しく、よく笑ってすごされている姿に感動しました。

そんな心地よい場も、スタッフの皆さまが、個々の利用者様の思いに共感して作りだし、生活の質が落ちないようにサービスの提供をされているからだと感じました。そしてこれからは、私もその中の一員として力が発揮できるように、努力をしていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

“お料理の先輩・大先輩”

西川 美香

毎日の仕事の終わりには恒例の情報交換の時間があります。

「今日は何の夕食にする？昨日は何を作った？」作ったはずなのにえーっと一何だったかな？

一瞬思い出す時間が必要な時があります。

他の職員の簡単で工夫した時短料理やおすすめ調味料など色々なアレンジレパートリーで今晚の夕食作りを。

利用者さんからもよくおそわっています。「この前こんなお料理をテレビでしていたよ」と、材料から手順まで何日も前にテレビでしていた流れをしっかりと覚えていきます。

お料理は脳トレとよく耳にしますがその通りだなあとと思います。今まで何年間とご家族にお料理を作られまだまだ新しいお料理を作ってあげたいと思われているなんて素敵です。

今年は 田作りはしっかりと炒ること

黒豆は魔法瓶で作る

伊達巻の代わりにだし巻き卵を

エビやごぼう巻きなど色々と教えてもらったし



レシピをもとに久しぶりにおせち料理を作って家族と楽しいお正月を迎えることが出来たらうれしいなと思います。

